



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省

秋田労働局・ハローワーク大館

Press Release

報道関係者 各位

令和2年3月23日（月）

【照会先】

秋田労働局 大館公共職業安定所

所長 藤田 幸紀

雇用指導官 萩野 豊仁

（電話）0186（42）2531

人手不足の解消に外国人を活用しています！

－外国人労働者の雇用管理アンケート集計結果－

ハローワーク大館では、人手不足の解消を図るため外国人の雇用を検討している多くの企業に対し、雇入れに係る各種情報を提供するため、既に外国人を雇用している企業を対象として、このたび外国人労働者雇用管理アンケートを実施しましたので、その結果を公表します。

【集計結果のポイント】

- 一番大変だったことは「言葉、経費、宿舎」
- 言葉は「言語アプリ、ポケットークが便利」
- 監理経費は「月1人あたり1万～2万が主流」
- 宿舎の確保は「行政の支援が欲しい」

外国人労働者雇用管理アンケート集計結果について

令和2年3月
ハローワーク大館

I アンケートの概要

1 目的

全国的に著しい人手不足状態が長引き、労働力の確保が重要な課題となっている中、外国人の雇用に踏み切る企業が増加している。ハローワーク大館・鷹巣管内においても外国人の雇用を検討する企業が増加しているものの、雇入れに係る様々な情報が不足していることから採用に至っていないケースが多い。このため、既に外国人を雇用している企業に具体的な対応方法や行政に対する要望等のアンケートを行い、その結果を企業や関係機関等に広く提供し、適正な外国人労働者の受入れに資することを目的とする。

2 実施時期

令和2年1月(調査基準日 令和元年12月末現在)

3 対象企業

秋田労働局が発表した令和元年「外国人雇用状況」集計結果のうち、ハローワーク大館・鷹巣管内分の集計結果は、別表のとおりとなっている。このうち、在留資格の中で労働者として主流を占める「技能実習」の外国人を雇用している全企業32社を対象とした。

4 回収状況

対象企業32社へアンケート用紙(別紙)を郵送し、22社から回答を得た(回答率69%)。

II 企業、外国人の内訳(回答分)

1 地域別・業種別企業数

所在地	企業数	縫製	機械金属	電子部品	食品製造	介護	その他
大館市	17	10	2	1	1	1	2
北秋田市	5	5	0	0	0	0	0
上小阿仁村	0	0	0	0	0	0	0
合計	22	15	2	1	1	1	2
構成比	100%	68.2%	9.1%	4.5%	4.5%	4.5%	9.1%

2 外国人の性別・業種別人数

所在地	人数		縫製		機械金属		電子部品		食品製造		介護		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
大館市	15	135	0	70	12	0	0	34	0	20	0	2	3	9
北秋田市	0	38	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	15	173	0	108	12	0	0	34	0	20	0	2	3	9
構成比	100%		57.4%		6.4%		18.1%		10.6%		1.1%		6.4%	

3 国籍別人数

所在地	人数		中国		ベトナム		フィリピン		カンボジア		モンゴル	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
大館市	15	135	0	39	14	79	1	15	0	0	0	2
北秋田市	0	38	0	5	0	24	0	0	0	9	0	0
合計	15	173	0	44	14	103	1	15	0	9	0	2
構成比	100%		23.4%		62.2%		8.5%		4.8%		1.1%	

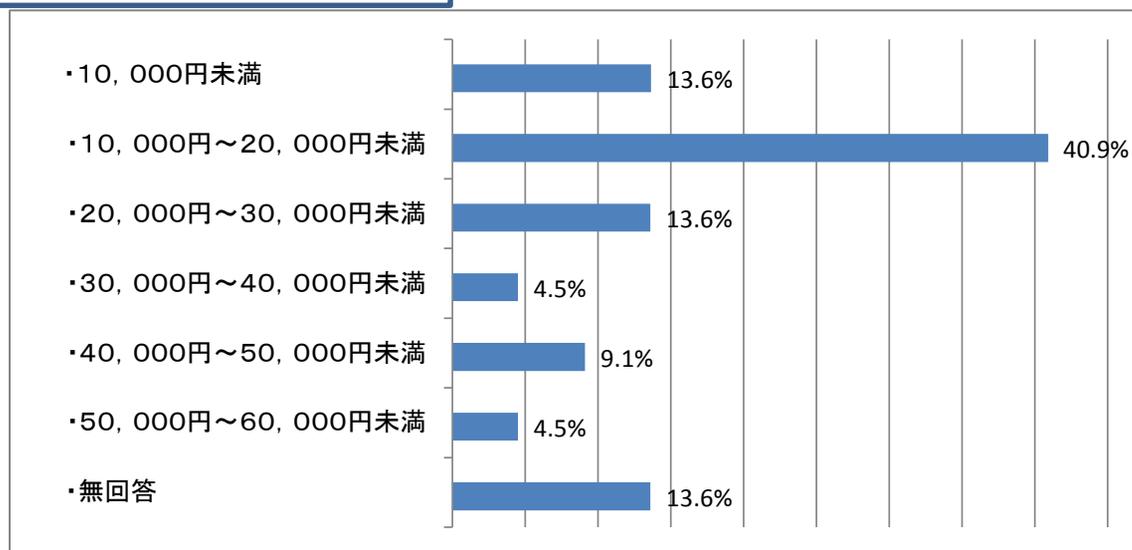
Ⅲ 集計結果

1 受入れ前

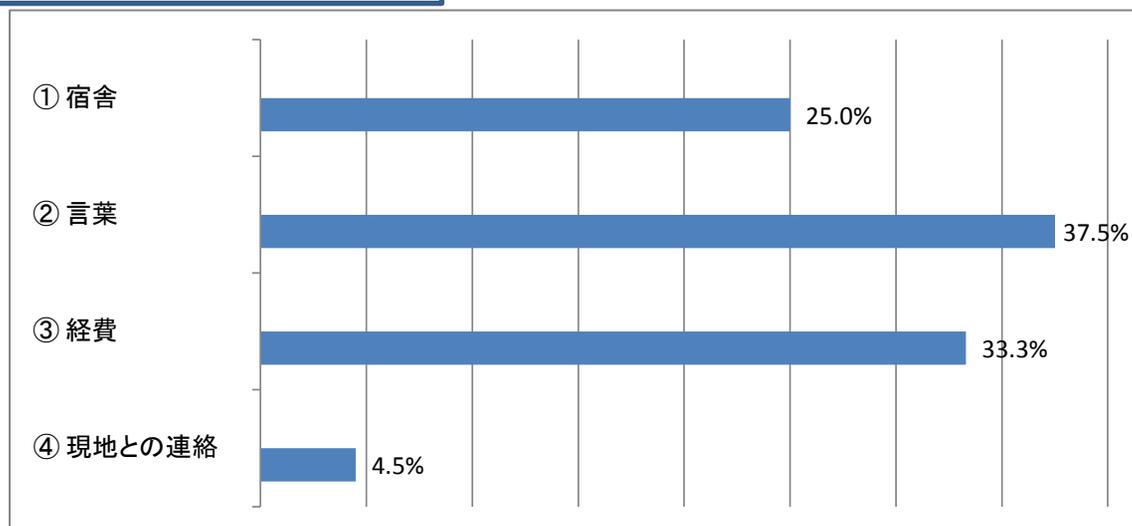
質問		件数	構成比
1	受入れ経路		
	①監理団体		
	イ 団体名(順不同)	22	100%
	・秋田アイエヌエフ協同組合(秋田)	4	18.2%
	・フューチャーワークアソシエイツ協同組合(宮城)	2	9.1%
	・秋田北アパレル振興協同組合(秋田)	2	9.1%
	・東北アグリメント協同組合(岩手)	2	9.1%
	・TIC協同組合(東京)	2	9.1%
	・秋田ジーエフワイ協同組合(秋田)	2	9.1%
	・東北産業振興協同組合(岩手)	1	4.5%
	・能代山本繊維協同組合(秋田)	1	4.5%
	・職業訓練法人 北日本人材育成協会(岩手)	1	4.5%
	・国際人材支援協同組合(青森)	1	4.5%
	・大阪人材開発事業協同組合(大阪府)	1	4.5%
	・ノースライン繊維協同組合(秋田)	1	4.5%
	・エビスインターナショナル(茨城)	1	4.5%
	・PNJ事業協同組合(東京)	1	4.5%
	ロ 監理費月額(1人当たり)	22	100%
	・10,000円未満	3	13.6%
	・10,000円～20,000円未満	9	40.9%
	・20,000円～30,000円未満	3	13.6%
	・30,000円～40,000円未満	1	4.5%
	・40,000円～50,000円未満	2	9.1%
	・50,000円～60,000円未満	1	4.5%
	・無回答	3	13.6%
	ハ 団体との取引経緯	22	100%
	・同業者、知人、取引業者の紹介	8	36.4%
	・監理団体の認可・受入組合の設立	4	18.2%
	・業界情報収集、インターネット、ホームページ、口コミ等	3	13.6%
	・取引会社の説明会	1	4.5%
	・無回答	6	27.3%
	ニ 現地面接の有無	22	100%
	・した	18	81.8%
	・しない	2	9.1%
	・無回答	2	9.1%
	ホ 面接経費	22	100%
	・100,000円未満	2	9.1%
	・100,000円～200,000円未満	5	22.7%
	・200,000円～300,000円未満	1	4.5%
	・300,000円～400,000円未満	2	9.1%
	・400,000円～500,000円未満	2	9.1%
	・900,000円～1,000,000円未満	1	4.5%
	・無回答	9	40.9%
2	採用までかかった期間	22	100%
	① 3か月以内	0	0.0%
	② 半年以内	6	27.3%
	③ 1年以内	15	68.2%
	④ 3年以上	1	4.5%
3	一番大変だったこと(複数回答)	24	100%
	① 宿舎	6	25.0%
	② 言葉	9	37.5%
	③ 経費	8	33.3%
	④ 現地との連絡	1	4.5%
	⑤ その他	0	0.0%

4 用意した宿舎の種類		22	100%
	① アパート	4	18.2%
	② 借家	0	0.0%
	③ 社宅・社員寮	18	81.8%
5 宿舎以外に準備したこと(複数回答)		44	100%
	① 従業員への説明	17	38.6%
	② 地域住民への説明	3	6.8%
	③ 母国語の社内学習	8	18.2%
	④ 社内・宿舎内に注意事項を母国語表示	11	25.0%
	⑤ その他	5	11.4%
	・生活用品一式	2	4.5%
	・移動用大型バン	1	2.3%
	・通訳	1	2.3%
・行政や立ち入り予想店舗等への説明	1	2.3%	

1 ① □ 監理費(月額1人あたり)



3 一番大変だったこと

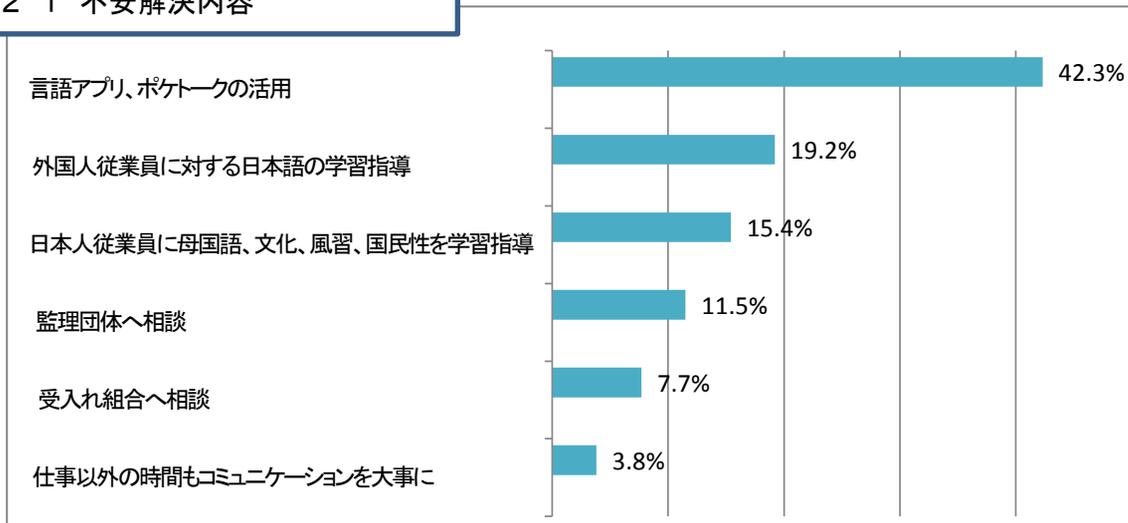


2 受入れ後

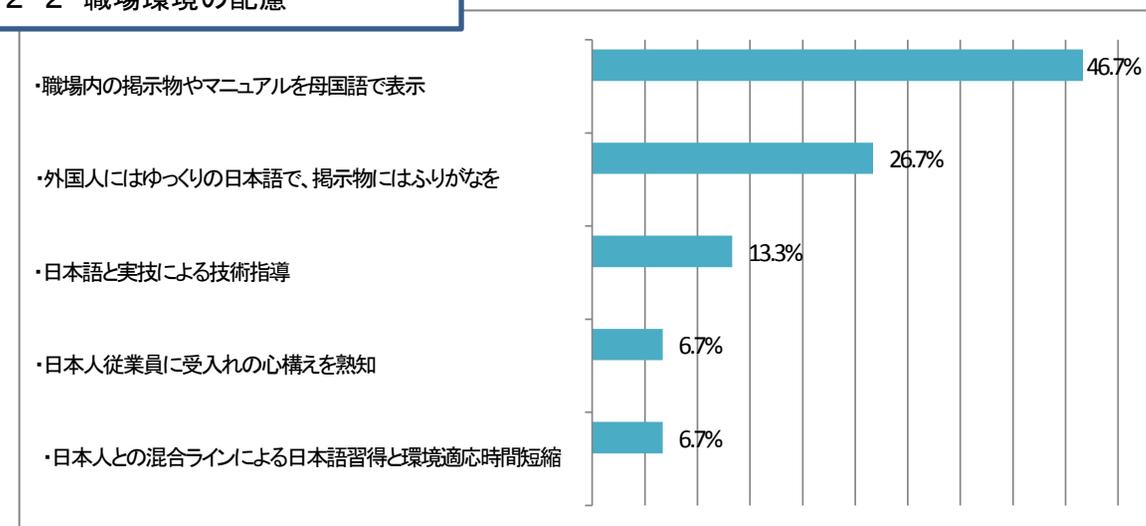
質問(複数回答)		件数	構成比
1	受入れにあたっての不安をどのように解決しましたか	26	100%
	・言語アプリ、ポケットークの活用	11	42.3%
	・外国人従業員に対する日本語の学習指導	5	19.2%
	・日本人従業員に母国語、文化、風習、国民性を学習指導	4	15.4%
	・監理団体へ相談	3	11.5%
	・受入れ組合へ相談	2	7.7%
	・仕事以外の時間もコミュニケーションを大事に	1	3.8%
2	職場の環境面でどのような配慮や改善をしましたか	15	100%
	・職場内の掲示物やマニュアルを母国語で表示	7	46.7%
	・外国人にはゆっくりの日本語で、掲示物にはふりがなを	4	26.7%
	・日本語と実技による技術指導	2	13.3%
	・日本人従業員に受入れの心構えを熟知	1	6.7%
	・日本人との混合ラインによる日本語習得と環境適応時間の短縮	1	6.7%
3	社内や地域でコミュニケーションを図るため取り組んでいることは	20	100%
	・会社行事(歓迎会、花見、夕食会、忘年会、旅行等)への参加	12	60.0%
	・地域行事(お祭り、文化祭、清掃活動等)への参加	8	40.0%
4	生活面でどのようなサポートをしていますか	23	100%
	・定期的にスーパー等へ買物同行援助(バス、ワゴン、自転車)	9	39.1%
	・サポートスタッフを決めて、日本の生活について学習指導	6	26.1%
	・本人達の意向を聞くコミュニケーション体制作り	3	13.0%
	・会社契約業者による定期的なゴミの回収	2	8.7%
	・家族との通信ができるようWiFiを設置	1	4.3%
	・寮で使用する電化製品、寝具全般は寮費により会社で管理	1	4.3%
	・消耗品の支援(トイレトペーパー等)	1	4.3%
5	外国人又は日本人従業員からどのような要望・不満がありますか	16	100%
	○外国人から	13	81.3%
	・残業をもっとしたい	10	62.5%
	・WiFi環境の整備	2	12.5%
	・医療費が高く望まない治療を強要される	1	6.3%
	○日本人から	1	6.3%
	・実習生の生活習慣や食文化の違いに戸惑った	1	6.3%
	○両方から	2	12.5%
	・お互いに言葉が通じない	2	12.5%
6	これまで失踪やトラブルはありましたか	8	100%
	・失踪あり	4	50.0%
	・買い物で自転車が盗まれた	1	12.5%
	・妊娠による強制帰国	1	12.5%
	・宗教の勧誘者を部屋に入れていた	1	12.5%
	・外国人というだけで苦情が入った	1	12.5%
7	外国人を受け入れて良かった点、困った点は	23	100%
	○良かった点	13	56.5%
	・人手不足の解消、労働力の確保	9	39.1%
	・仕事に対して真面目	3	13.0%
	・従業員の指導能力アップにつながっている	1	4.3%
	○困った点	10	43.5%
	・日本語のレベルが向上しない	4	17.4%
	・経費がかかる	2	8.7%
	・生活習慣の違い	2	8.7%
	・人材の良し悪しの見定めが困難	1	4.3%
	・実習生の対応で休みがほとんど取れない	1	4.3%
8	行政にどのような要望がありますか	20	100%
	・受入れにかかる経費への助成(住宅等)	8	40.0%
	・空き家の紹介など住宅の確保支援	2	10.0%
	・経費が掛かり過ぎる。	2	10.0%
	・受入れまでの期間の短縮	2	10.0%
	・提出書類が多すぎ、煩雑	2	10.0%

	・医療機関での受け入れ体制確立	1	5.0%
	・通訳の常駐	1	5.0%
	・小中生らとの交流会創出	1	5.0%
	・実習生へのアンケートは母国語で	1	5.0%
9	今後、監理(受入れ)団体の設立を検討していますか	22	100%
	・考えていない	14	63.6%
	・検討している	1	4.5%
	・無回答	7	31.8%

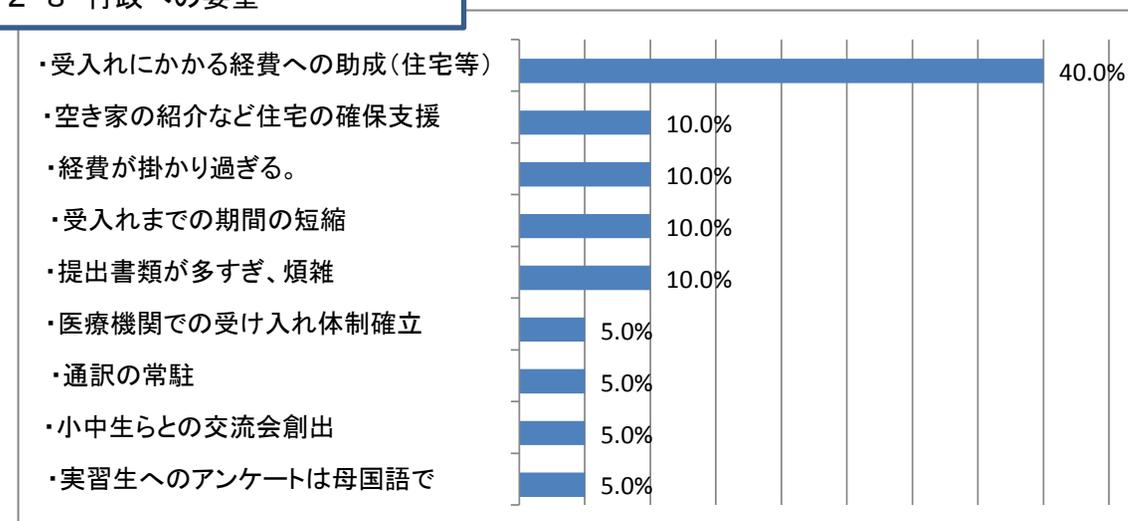
2 1 不安解決内容



2 2 職場環境の配慮



2 8 行政への要望



令和元年「外国人雇用状況」集計結果(R元年10月末日現在)

R2.1.31 秋田労働局発表

HW大館・鷹巣地域分抜粋

1 外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

事業所数	外国人労働者数
91	363

2 国籍別外国人労働者数

	合計	ベトナム	フィリピン	中国	カンボジア	アメリカ	イギリス	インドネシア	その他
人数	363	147	111	55	11	11	3	3	22
構成比	100	(40.5)	(30.6)	(15.2)	(3.0)	(3.0)	(0.8)	(0.8)	(6.1)

3 産業別外国人労働者数

	合計	建設	製造	卸・小売	宿泊 飲食	教育 学習	医療 福祉	サービス	その他
人数	363	2	256	30	4	4	21	7	39
構成比	100	(0.6)	(70.5)	(8.3)	(1.1)	(1.1)	(5.8)	(1.9)	(10.7)

4 在留資格別外国人労働者数

	合計	① 専門的・技 術(特定技 能等)	② 特定活動	③ 技能実習	④ 資格外 活動 (留学等)	⑤ 身分に基づく在留資格			
						うち 永住者	うち日本人 配偶者	うち 定住者	
人数	363	38	1	231	2	91	71	14	6
構成比	100	(10.5)	(0.3)	(63.6)	(0.6)	(25.1)	(19.6)	(3.9)	(1.7)

外国人労働者雇用管理アンケート

○企業名 _____ (企業名は公表しません)

○業種 _____

〔 縫製業、(機械器具、電子部品、食品、金属、その他) 製造業、小売業、
化学工業、介護サービス業、農業、鉄鋼業、その他 〕

○受入れ外国人の人数・性別 ① 男性 _____ 人 ② 女性 _____ 人

※令和元年12月末現在

○国籍 ① 中国 ② ベトナム ③ フィリピン ④ その他 (_____)

I 受入れ前

1 どのような経路で受入れを行いましたか。

① 監理団体 ② その他 (_____)



(※どの団体がどれ位の監理費であるか個別には公表しません)

イ 団体名 (_____) (都道府県名 _____)
ロ 1か月の監理費 (1人 _____ 円 × _____ 人 = _____ 円)
ハ 団体はどのようにして見つけましたか
(_____)
ニ 現地へ出向いて面接をしましたか (_____ した _____ しない _____)
ホ 面接等にかかった総費用は (約 _____ 円)

2 受入れ準備から採用までの期間は概ねどれ位かかりましたか

① 3か月以内 ② 半年以内 ③ 1年以内 ④ 3年以内 ⑤ その他

3 受入れにあたり一番大変だった点は何ですか

① 宿舍 ② 言葉 ③ 経費 ④ 現地との連絡 ⑤ その他 (_____)

4 どのような宿舍を用意しましたか

① アパート ② 借家 ③ 社宅、社員寮 ④ その他 (_____)

5 宿舍の用意以外にどのような準備をしましたか (複数回答)

① 従業員への説明 ② 地域住民への説明 ③ 外国語の社内学習
④ 社内・宿舍内に注意事項を外国語表示 ⑤ その他

(_____)

Ⅱ 受入れ後

- 1 受入れにあたっての不安をどのように解決しましたか
〔 例：会話が不安だったので言語アプリを活用している。 〕
- 2 職場の環境面でどのような配慮や改善をしましたか
〔 例：危険な物への注意喚起は英語でも表記している。 〕
- 3 社内や地域でコミュニケーションを図るため取り組んでいることは
〔 例：市内観光や夕食会を行って交流を図っている 〕
- 4 生活面でどのようなサポートをしていますか
〔 例：ゴミ出しトラブルが多いため会社で契約しているゴミ収集車で回収している 〕
- 5 外国人又は従業員からはどのような要望・不満がありますか
〔 例：もっと残業がしたい、生活備品の使い方がわからない 〕
- 6 これまで失踪やトラブルはありましたか
〔 例：失踪3人、アパートでの騒音による苦情 〕
- 7 外国人を受け入れて良かった点、困った点は
〔 例：一定程度の日本語ができるので貴重な労働力となっている 〕
- 8 行政にどのような要望がありますか
〔 例：住宅に対する助成があればよい 〕
- 9 今後、監理（受入れ）団体の設立を検討していますか
〔 例：同業の組合団体で設立を検討している 〕

～ ご協力ありがとうございました ～

今後とも外国人労働者の適正な雇用管理・生活サポートをお願いいたします。